

いかなる社会においても、教育の問題に取り組む場合には、まずひとりひとりの能力、率先力、文化のレベルを高め、それに基づいて社会全体の生存のレベルを高めることが終極の目的です。」

L.ロン ハバード

会長からのメッセージ



明けましておめでとうございます。
皆様のお力添えによって、年ごとにL.ロン ハバード氏の勉強の技術が日本において広がっていることに改めて感謝いたします。

昨年は、日本使える学習法の会顧問の代田恭之先生の総監修・編集による「親子で楽しむ学び方」がニニュー・エラ・パブリケーションズ・ジャパン(株)から発刊され、さらに勉強の技術が広く普及する足がかりを得ることができました。この本は「学び方が分かる本」とあいまって勉強の技術を広める大きな力となるでしょう。

文部科学省は、ゆとり教育によって、学級崩壊、不登校や校内暴力などを解決しようと試みましたが、解決に至っていません。旧文部省の局長をされた方に「学ぶための本」(「学び方が分かる本」の旧版)を差し上げたとき「この本を局長時代に欲しかった」と言われました。この状況に変化があるようには思われません。日本使える学習法の会の果たす役割はいよいよ大きくなりつつあります。今年も、顧問ならびにメンバーが一丸となって、更に、勉強の技術を普及させて参ります。どうか本年もよろしくお願いいたします。

平成20年元旦
日本使える学習法の会
会長 冠地和生

静岡清水センターの紹介

・母親講座の紹介

静岡県内の沼津と静岡で毎月1回ずつ開催しています。12年前から賢いお母さん作りを目指して、食育そして子どもをどのように育てて行けばよいかを論理的に事例を入れてやっています。子どもをだめにしてしまうのは親であることは

明白ですから。

ここで学んだお母さんの子育てが変化するので、子どもは当然よくなっています。虐待をするほどの人が本当に良いお母さんになっていくのは本当にうれしいことです。そういう人たちが新しいお母さんを誘ってくれて、どんどん人数が増えています。

・『学び方がわかる本』コース修了生の声

この本を学び始めた頃は、「理解する」ということの本当の意味をわかっていないなくて、言葉を辞書で調べてはきっちりノートに取るという作業をしたり、辞書の言葉を暗記したりしていました。チェックアウトがスムーズに通らないときも「そんな単語も確認するの?」と、インストラクターの山田さんのことをうらめしく思ったりさえしました。

今ではそれが自分が暗記体質から抜け出せなかつたせいだと理解できます。この学び方のコースは暗記体質の自分との戦いでした。山田さんの問いかけは言葉をしっかり理解させ、「理解する」意義をわからせるための私への「愛のムチ」だったといえます。この本を学んで「勉強する」ことが受身でも暗記ではなく、自分のものにしていく楽しく興味深いものであることがよくわかりました。今後は何度も挫折した本を読み終えたいし、何かまったく新しいことを学びたいと思ったときに、物怖じせず、積極的にトライして行きたいと思います。また、子どもが学習に行き詰っているときには、誤解語がないか、マスがないのか、段階を飛び越していないかということに気を配ってサポートしていくたいと思います。

大人になって、講義を受けるでもスクールにいくでもなく、1冊の本で自分自身と向き合いながら深くじっくり学ぶ時間を持てたことは幸せでした。ありがとうございました。(N.O.)



お知らせ(セミナー等のご報告)

・学習支援ボランティア養成講座

前回のニュースレターでもお知らせした学習支援ボランティア養成講座が終了いたしました。

11月11日に当会顧問の代田恭之氏と岡山理科大学教授の西村次郎氏を講師に迎え公開講演会を開催、学習支援の在り方について2つの視点からご講話頂きました。また翌日12日に4か月間行われていた講座の修了式がとり行われました。



11月11日 公開講演「学習支援の在り方」

小中高校の教職員、小学校校長ほか 50 名近くが参加くださいました。



11月12日 ボランティア養成講座の修了式

修了生 25 名と代田恭之先生、岡山理科大学の西村次郎教授、うるま市立伊波小学校校長、うるま市社会福祉会会长と職員、うるま市教育委員会職員、新聞 2 社の記者など約 40 名の参加となりました。

・教育講演会

11月13日 沖縄県那覇市で、沖縄センター主催の教育講演会が開催されました。講師に代田恭之氏をお招きし、大学進学の動向をテーマにご講話いただきました。先生は講話の中で「勉強の技術」についても大いにお話してくださいました。参加者の中には進学塾経営者、中高校教員、某高校進路主任、新聞記者の方々もいらっしゃいました。この講演の記事は琉球新報の社会欄と沖縄タイムスの教育欄に掲載されました。



11月13日 教育講演会「学びと進学フォーラム」

・教育新聞に掲載

対談記事「子供の夢をはぐくむ学び方」

教育再生会議有識者構成員の一人でワタミ(株)代表取締役社長・CEOの渡邊美樹氏と、当会顧問であり「学び」を支援するNPO法人理事を務める代田恭之氏が「子供の夢をはぐくむ学び方」をテーマに対談、その模様が2007年11月29日付の教育新聞に掲載されました。